

**石** 川金網は2022年に創業100周年を迎えた。ルーツは創業前にさかのぼる。初代社長の父親は発明家だった。明治時代、織物の手織り機に原動力を付けて、糸を自動的に補充する機械を作った。それを見て育った初代社長は、手織り機で、糸ではなく金属を織り、農業用品や日用品などの金網を製造、1922（大正11）年に金網製造所として創業した。その後の戦時下では軍事部品を生産したが、終戦で全て終了した。戦後すぐに手掛けたのは、和菓子のあんこを裏ごしする製箔用の金網だった。これが広く普及し、業界の標準となり、全国から注文が舞い込んだ。その後、建築需要の高まりとともに、防護柵用の金網や網戸の網などを生産。弱電産業が隆盛になると、ヘアドライヤーの送風口カバーやスピーカーカバー、ムービーカメラのマイクカバーなど、国内外の一流

メーカーに部品を供給した。建築ラッシュの時には、内装・外装材で画期的な開発をした。大きな鋼板に多様な穴をデザイン性豊かにあける「パンチングメタル法」という金網の技術を使い、デザイン性の高さに加えて、それまで問題となっていた、穴によって風切り音が起きる笛吹き現象が発生しない穴あけをした鋼板を作ったのだ。音がしない快適さからライオンズマンションに採用され、一世を風靡した。しかし、それらのいずれもが、生産拠点の中国や東南アジアへの移行や製品の改良による部品の変更、素材が新素材に代わるなど、時代の流れとともに需要は大きく減少した。石川金網が手掛ける製品を次々と替えられたのは、様々な顧客のニーズに応えられる技術の積み重ねと開発力によるものだった。強みの一つは、製造

に必要な機械や部品を自社で作ってしまうという創業以来の気質にある。パンチングメタル法では、特許を取得したのは穴あけ技法だけでなく、その装置と装置の金型なのだ。必要ならば機械や部品を作る手間をいとわないことと、常に協力先を探し求める姿勢がこれまでの多様な開発を可能にしてきた。一人の製造担当者の発想から生まれた金網折り紙「ORIAMI」は、紙のようにハリがあり、折り紙と同じように様々な形に折ることができる紙のような金網だ。紙よりも金属の剛性があるため形を保ちやすく、金属独特の風合いを醸し出す。この素材を使った折り紙やアクセサリは、国内外のアーティストからも注目を集めている。さらに、金属と異素材を組み合わせた金網「KANAORI」も開発。これまでに、ステンレスと和紙を組み合わせた素材を

使ってポーチを作ったこともある。現在は、長年のフィルター製造の技術を活かして、製薬や食品業界に役立つ製品も開発中。抗菌作用の強い銅をフィルターとして使うマスクも開発した。常に、課題に対して自社の技術でどう対応できるか、挑み続ける姿勢が石川金網の最大の魅力といえる。

石川金網  
東京都荒川区荒川5-2-6  
03-3807-9761  
https://www.ishikawa-kanaami.com



【社長に聞く！】

石川幸男さん



**社** 員スタッフ全員が開発担当者だと常々言っています。毎年、目標管理を設定し、個人とチームがそれぞれ目標達成に取り組むのですが、おのずと技術の向上や、時には外部の協力を得なければなりません。「ORIAMI」開発では、発想者がホビショに足を運んだ際に、日本折紙協会の先生に声掛けしたことがきっかけで、品質が決まり製品が実現しました。私たちは、10個の試作品であれば技術力を活かして作ることができます。しかし、1万個作るとなれば外部の協力が必要となる。その大切さも常に忘れないようにしています。社員は、高い技術を持つ高齢者も多く採用してきましたが、これからは私たちの持つこの技術を若い世代に伝えなければならないと思っています。

Power of TOKYO [東京の力] text: 五十嵐優

第7回

金網製造業 | 石川金網

金網には、ネットフェンスに使われているひし形金網、建築建材用の打抜き金網、機器用フライヤーカゴ、家庭でも使われる焼き網やザル、各種工業用フィルターに至るまでバリエーションは幅広く、使われる技術も多岐にわたる。多様な技術力があれば活躍できる分野だ。



織物の手織り機を、金属が織れるように改良したものを現在も使用している。これが「ORIAMI」など新製品の発想の原点



ロールをカットする刃にも独自ノウハウが



要望に合わせた金型を作り手作業でカット



繊細な製品の最終検査と仕上げは手作業で



ECサイトで購入できる

東商を“つかい”つくす



東京商工会議所  
オフィシャル  
facebook ページ

東商 facebook 検索

https://www.facebook.com/tokyocci



**困ったときは早めのご相談を**

- ✓ 売上が減少して資金繰りが厳しく、借入金のリスケジュールを考えている。
- ✓ 金融機関から経営改善や事業再生計画の提出を求められている。
- ✓ 事業承継をしたいが、借入金が多く対応に悩んでいる。
- ✓ 経営環境の変化に対応したビジネスモデルを構築したい。 …etc.

※ 融資の斡旋は行っておりませんのでご了承ください。

**専門アドバイザーの支援チームによる**  
弁護士・公認会計士・中小企業診断士・金融機関出身者など 相談実績 4,000社以上

**安心と信頼の国の公的機関です。**

無料相談  
守秘義務厳守  
事前予約制

**幅広い経営相談で  
収益力改善を  
サポート!!**

お気軽にご相談ください  
https://www.tokyo-cci.or.jp/regene/

詳しくはこちらから  
QRコード



**東京商工会議所**  
東京都中小企業活性化協議会  
千代田区丸の内 3-2-2 丸の内二重橋ビル  
03-3283-7425  
経済産業省・関東経済産業局委託事業

財務的安定は  
足腰の強化から

